

岡山県立倉敷天城高等学校長
藤井 省吾

2024年度 岡山県立倉敷天城高等学校 部活動に係る活動方針

1 本校の部活動（24部）

ハンドボール、ソフトテニス、バレーボール、卓球、バスケットボール、バドミントン、山岳、サッカー、弓道、水泳、剣道、野球、テニス、陸上競技、アーチェリー、文芸、サイエンス、美術、書道、茶道、吹奏楽、囲碁将棋、演劇、競技かるた

2 目 標

- (1) スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力を育成する。
- (2) 異年齢の集団による主体的な活動の中で、適切な対人関係の能力やたくましさを育てる。

3 部活動の運営について（校内での取り決め事項等）

- (1) 休養日
 - ・週当たり2日以上休養日を設ける。ただし、大会参加・大会前の練習で休養日の設定が困難な場合は他の日を振り替えることとする。
 - ・原則として、考査1週間前から考査終了前日までは活動を認めない。ただし、顧問の申し出により勉学に支障のない範囲で許可する場合がある。
 - ・年末年始の期間は原則として部活動を禁止する。
- (2) 活動時間
 - ・平日は長くとも2時間程度、休業日は3時間程度とする。
 - ・下校時間を厳守する。（18：00完全下校、活動延長の場合18：30完全下校）
- (3) 合宿
 - ・年間に3回以内とする。合宿許可願を提出し、許可を得ることとする。
- (4) 大会参加
 - ・団体行動許可願を提出し、許可を得ることとする。

4 その他

- (1) 部活動代表者会議
 - ・顧問会議、部長会を開催し、共通理解を図る。
- (2) 中高連携
 - ・中高合同練習期間を設定し、中高の連携をいっそう強化する。
- (3) 体罰・ハラスメント等の根絶を図るための取組
 - ・職員会議、顧問会議で体罰・ハラスメント等の根絶に関する校内研修を実施し、学校全体で体罰・ハラスメント等のない指導を徹底する。